



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 東洋電機株式会社  
 コード番号 6655 URL <http://www.toyo-elec.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 昇光

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 鈴木 庸史

TEL 0568-31-4191

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,973	3.3	51	42.9	81	70.9	62	120.0
29年3月期第1四半期	1,910	5.6	35	18.5	47	1.4	28	9.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 50百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 36百万円 ( 154.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.41	
29年3月期第1四半期	6.55	

平成28年10月1日付で普通株式2株を1株にする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,350	5,576	52.8
29年3月期	10,362	5,578	52.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 5,464百万円 29年3月期 5,463百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		12.00	
30年3月期					
30年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年10月1日付で普通株式2株を1株にする株式併合を実施したため、平成29年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合後の1株当たりの金額を記載しており、年間配当金合計は単純合算ができないため「-」と記載しております。株式併合後の基準で換算した1株当たり年間配当金は、平成29年3月期は24円であります。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,419	11.4	152	13.7	179	15.0	126	28.5	29.33
通期	9,061	7.2	370	2.2	435	2.9	298	3.3	69.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,694,475 株	29年3月期	4,694,475 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	388,783 株	29年3月期	388,741 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,305,701 株	29年3月期1Q	4,305,706 株

平成28年10月1日付で普通株式2株を1株にする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、雇用や所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、全体としては緩やかな回復基調でしたが、アメリカでの政策運営やヨーロッパでの政治情勢による不確実性、中国をはじめとするアジア新興国の景気が下振れするリスクなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

生産設備支援業種としての当電気機器業界におきましては、生産や設備投資で総じて持ち直しの動きがみられましたが、全体への波及には至っておらず、受注環境は依然として力強さを欠きました。

このような状況のもと、当社グループは、国内市場では、成長市場への新規・深耕開拓、新規事業分野への積極的な展開を図り、海外市場では、中国・タイ王国の在外子会社を拠点とし中国や東南アジアなどの市場への拡販、またR&D部門による新製品開発を行うなど、事業基盤の強化と拡大に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては前年同四半期に比べ、海外制御装置関連事業および樹脂関連事業が好調だったことにより、売上高は増収となりました。利益面は、売上高の増加に加え、原価低減に努めたことなどにより営業利益は増益、助成金収入の増加などにより経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。売上高は1,973百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は51百万円（前年同四半期比42.9%増）、経常利益は81百万円（前年同四半期比70.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は62百万円（前年同四半期比120.0%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の為替レートは、中国人民元が16.21円（前年同四半期は17.42円）、タイバーツが3.25円（前年同四半期は3.20円）となりました。

各セグメントごとの業績は以下の通りであります。

#### ① 国内制御装置関連事業

エンジニアリング部門につきましては、搬送制御装置分野、印刷制御装置分野ならびに監視制御装置分野が減少したことにより、当部門の売上高は512百万円（前年同四半期比6.9%減）となりました。

機器部門につきましては、センサ分野、空間光伝送装置分野ならびに表示器分野が増加したことにより、当部門の売上高は650百万円（前年同四半期比22.0%増）となりました。

変圧器部門につきましては、受配電設備市場向けの需要が減少したことなどにより、当部門の売上高は395百万円（前年同四半期比26.4%減）となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は1,558百万円（前年同四半期比3.9%減）となり、セグメント利益は32百万円（前年同四半期比28.6%減）となりました。

#### ② 海外制御装置関連事業

海外制御装置関連事業につきましては、アジア市場を中心としたエレベータセンサ需要が増加したことなどにより当事業の売上高は190百万円（前年同四半期比32.1%増）となり、セグメント利益は、28百万円（前年同四半期はセグメント損失7百万円）となりました。

#### ③ 樹脂関連事業

樹脂関連事業につきましては、自動車関連部品材料の需要が増加したことなどにより、当事業の売上高は224百万円（前年同四半期比54.3%増）となり、セグメント利益は、39百万円（前年同四半期比495.2%増）となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	平成29年3月期 第1四半期		平成30年3月期 第1四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 1,620	% 84.8	百万円 1,558	% 79.0	百万円 △62	% △3.9
エンジニアリング部門	550	28.8	512	26.0	△38	△6.9
機器部門	533	27.9	650	33.0	117	+22.0
変圧器部門	537	28.1	395	20.0	△141	△26.4
海外制御装置関連事業	144	7.6	190	9.7	46	+32.1
樹脂関連事業	145	7.6	224	11.3	78	+54.3
合計	1,910	100.0	1,973	100.0	62	+3.3

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、10,350百万円となりました。流動資産は、14百万円増加の6,866百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加82百万円、たな卸資産の増加35百万円、その他（流動資産）の増加21百万円、受取手形及び売掛金の減少137百万円などによるものであります。

固定資産は、26百万円減少の3,484百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少37百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ10百万円減少し、4,774百万円となりました。流動負債は、81百万円増加の3,056百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加130百万円、その他（流動負債）の増加214百万円、賞与引当金の減少158百万円、未払法人税等の減少85百万円などによるものであります。

固定負債は、91百万円減少の1,717百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少67百万円、退職給付に係る負債の減少16百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円減少し、5,576百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加10百万円、為替換算調整勘定の減少17百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,312,637	2,394,808
受取手形及び売掛金	3,517,933	3,380,260
商品及び製品	147,571	169,255
仕掛品	446,590	440,587
原材料及び貯蔵品	253,720	273,902
繰延税金資産	112,899	125,173
その他	61,157	82,991
貸倒引当金	△386	△376
流動資産合計	6,852,124	6,866,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	917,423	900,008
土地	1,203,823	1,203,245
建設仮勘定	1,497	—
その他(純額)	301,892	283,775
有形固定資産合計	2,424,636	2,387,028
無形固定資産		
土地使用権	202,471	194,524
その他	60,454	75,164
無形固定資産合計	262,925	269,689
投資その他の資産		
投資有価証券	390,087	400,415
繰延税金資産	201,518	193,623
その他	231,441	233,639
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	822,747	827,378
固定資産合計	3,510,310	3,484,096
資産合計	10,362,434	10,350,699

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,184,119	1,314,539
短期借入金	1,059,769	1,039,609
未払法人税等	120,277	34,422
賞与引当金	206,170	47,895
製品補償引当金	55,200	55,200
その他	350,283	565,210
流動負債合計	2,975,820	3,056,877
固定負債		
長期借入金	798,949	731,269
長期末払金	63,485	61,402
繰延税金負債	4,679	4,679
役員退職慰労引当金	227,010	224,917
退職給付に係る負債	629,949	613,805
その他	84,395	81,262
固定負債合計	1,808,470	1,717,335
負債合計	4,784,290	4,774,212
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	857,417	857,417
利益剰余金	3,557,993	3,568,376
自己株式	△178,183	△178,220
株主資本合計	5,274,313	5,284,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,033	95,108
為替換算調整勘定	101,627	84,566
その他の包括利益累計額合計	189,661	179,675
非支配株主持分	114,169	112,151
純資産合計	5,578,144	5,576,486
負債純資産合計	10,362,434	10,350,699

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,910,523	1,973,087
売上原価	1,327,908	1,355,052
売上総利益	582,614	618,034
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	29,301	33,410
給料手当及び賞与	165,798	170,480
賞与引当金繰入額	24,509	20,990
退職給付費用	8,191	8,364
役員退職慰労引当金繰入額	4,797	4,804
福利厚生費	55,126	52,724
旅費及び交通費	23,336	27,064
減価償却費	14,056	11,906
賃借料	14,006	14,085
技術研究費	34,953	32,725
その他	172,638	190,167
販売費及び一般管理費合計	546,717	566,724
営業利益	35,897	51,310
営業外収益		
受取利息	453	295
受取配当金	8,739	11,888
受取賃貸料	5,442	5,489
雑収入	6,505	20,465
営業外収益合計	21,141	38,139
営業外費用		
支払利息	5,402	4,401
不動産賃貸原価	3,815	3,668
雑損失	380	315
営業外費用合計	9,598	8,385
経常利益	47,440	81,064
特別利益		
固定資産売却益	—	199
特別利益合計	—	199
特別損失		
固定資産除却損	24	77
特別損失合計	24	77
税金等調整前四半期純利益	47,416	81,186
法人税、住民税及び事業税	26,349	25,212
法人税等調整額	△8,546	△7,481
法人税等合計	17,802	17,730
四半期純利益	29,613	63,456
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,411	1,404
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,202	62,051

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	29,613	63,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,243	7,074
為替換算調整勘定	△42,893	△20,482
その他の包括利益合計	△66,137	△13,408
四半期包括利益	△36,524	50,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,392	52,065
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,131	△2,017

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。